

受入先	NPO 法人 穎娃おこそ会
役職	
隊員氏名	小野寺 宗貴
着任日	令和 5 年 7 月 1 日

活動月	令和 6 年 3 月（着任 0 年 9 カ月目）
主な活動	1 肥薩線みらいシンポジウム参加 2 京都丹後鉄道視察

1. 肥薩線みらいシンポジウム 2024 参加

霧島市で開催された MARK！肥薩線プロジェクト主催のシンポジウムに参加しました。肥薩線を活かして地域を盛り上げたい、もっと多くの方に魅力を伝えたい、という思いから、沿線地域の活性化を目的に始まったプロジェクト。

活動報告、ゲスト講演＆トークセッションの他に、課題をグループで話し合い、より良い方向にもっていくためのディスカッションを行いました。

出来ることから、ゆっくり長く。可能性の芽を育て、楽しもう！という大事にしたい心持ちに沿った、地道な活動をされていることを感じながらの活動報告。吉都線や現在不通区間となっている熊本県側の取り組みの講演もあり、地域にとって鉄道というインフラがあることの誇りをひしひしと感じました。

現在抱えている幾つかの課題を、グループで話し合うディスカッションも行いました。様々な立場からの多様な意見に、このように取り組めば楽しいし、続けられる、と感じました。

指宿枕崎線でも活かせそうなアイデアを今後の活動で取り入れていきたいです。



2. 京都丹後鉄道視察

京都丹後鉄道って、どこを走っているの？と思われる方も多いのではないのでしょうか。

舞鶴、天橋立が有名な京都府北部とコウノトリが有名な兵庫県中部を結ぶ鉄道です。線路の設備は京都府などが出資する第三セクターが担当し、列車の運行はバス会社（WILLER）のグループ企業が担当している珍しい路線です。

土曜日の昼間に、豊岡駅(兵庫県)を発車する列車にりましたが、学生とそれ以外の利用者が半々の割合で、大きな荷物を持った方も数人乗っていました。生活路線でありつつも観光目的で乗車する利用者も多いと感じました。

沿線には、いくつか街の中心にある駅がありますが、いずれも 10 名ほどの乗降があり、利用者が激減する区間はなく、平均的に利用者がいるように思えました。

アニメの聖地であり、有名撮影スポットの最寄り駅である丹後由良駅で下車。駅待合室を改造したカフェの周りには、アニメキャラのイラストやフィギュアが並んでおり、興味がない人でも楽しめるような雰囲気を出していました。

列車の待ち時間がワクワクに変わる待合室で、飲み物の他に販売されているケーキやパンなども地元の方が作っており、鉄道があることで駅舎を含めた全体が地域住民の方に愛され、生活の一部になっていることを感じます。

自分たちの地域で活かせることは何かを考えながら取り組んでいきたいと思います。

